武蔵村山市社会福祉協議会
出前講座・ふくし体験プログラムの
ご案内

地域の集まりや小さなグループ、職場の勉強会、学校授業などへ
武蔵村山市社会福祉協議会やボランティア団体が講座をお届けします。

この資料に出ていない講座・プログラムでも
ご要望がございましたらお気軽にご相談ください。
＜令和３年１月作成＞

武蔵村山市社協
マスコットキャラクター
『ここりん』

１　申込方法

（１）講座選択　　別紙のテーマの中から希望の講座・プログラムを選択してください。

（２）申し込み　　申込書にご記入の上、FAX 等でお申し込みください。電話連絡も必ずお願いいたします。
※希望する実施日の２か月前までにご相談ください。

（３）事前打合せ　　武蔵村山市社会福祉協議会の講座担当職員から代表者の方へ、希望内容の確認や日程調整（打合せ含む）等でご連絡いたします。

２　派遣時間　　ご相談に応じます。

３　利 用 料　　社会福祉協議会職員の派遣に費用はかかりません。（会場の費用などが発生する場合は、自己負担となります。）
ボランティア団体（ゲスト講師）については、協力者の交通費程度は考慮いただけると幸いですが、強制ではありません。

問合わせ・申込み先　（平日午前９時～午後５時）
社会福祉法人武蔵村山市社会福祉協議会　福祉総務課地域係
電話：０４２－５６６－００６１　　FAX　０４２－５６６－０２５３
Ｅメール　chiiki1@mmshakyo.jp
住所：〒208-8503　武蔵村山市学園４－５－１　市民総合センター内

武蔵村山市社会福祉協議会職員による「出前講座」

No.	講座名	内容（概要）	時間	担当
1	「社協」ってどんなところ？	武蔵村山市社会福祉協議会の目的、役割、取り組みについて紹介します。	30 分～	総務係
2	成年後見制度について	法定後見制度・任意後見制度について説明します。	60 分	権利擁護係
3	地域福祉権利擁護事業について	地域福祉権利擁護事業について説明します。	30 分～ 60 分	権利擁護係
4	生活資金に困ったときは	○生活福祉資金制度、フードバンク事業について ○教育資金・受験生チャレンジ支援事業について	30 分～	地域係
5	災害ボラセン入門講座	武蔵村山市の災害ボランティアセンターについて紹介します。 （災害ボラセン派遣職員による体験談、防災対応ゲーム「クロスロード」など）	30 分～	地域係
6	ボランティア・地域活動の紹介	誰もが気軽に参加できるボランティア活動や地域で安心して生活できる支えあう仕組みについて紹介します（切手整理、フードバンク事業、募金、小地域福祉活動など）	30 分～	地域係
7	地域包括支援センターとは	地域包括支援センターの紹介をします。	30 分	南部地域包括支援センター

No.	講座名	内容（概要）	時間	担当
8	助け合いのまちづくりについて	地域でつながり安心して暮らせる「お互いさまのまちづくり」	60 分	南部地域包括支援センター
9	介護保険制度とは	介護保険のことや介護が必要になった時に相談する場所等の紹介をします。	60 分	南部地域包括支援センター
10	認知症サポーター養成講座	認知症への理解と対応について講義で学んでいきます。 （5 名以上対象）	90 分～ 120 分	南部地域包括支援センター
11	介護予防について	要介護状態を予防し、イキイキと暮らすためのお話と簡単な体操や脳のトレーニングを紹介します。	90 分	南部地域包括支援センター
12	介護予防体力測定会	「介護予防」に関するお話と体力測定会（おたっしゃ健診）を行ないます。	60 分	南部地域包括支援センター
13	「物忘れが出てきても自分らしく生活するために」 高齢者の権利擁護	法定後見制度、任意後見制度を説明し、判断能力が十分でなくとも安心して生活できる方法を紹介します。 高齢者虐待や悪質商法についてご説明します。	60 分	南部地域包括支援センター
14	車いす体験・車いすユーザーとの交流	車いす体験や車いすユーザーとの交流を通じて、当事者の気持ちを考えます。	45 分～	身体障害者福祉センター

※南部地域包括支援センターの対象は大南、学園、榎地区となります。他地区対象の集まりや勉強会については、担当地区の地域包括支援センターを紹介いたします。

武蔵村山市社会福祉協議会「ふくし体験プログラム」

No.	メニュー	内容（概要）	時間	備考
1	ユニバーサルデザイン	**【ゲスト講師：NPO 法人インクルーシブデザインネットワーク】** ①ユニバーサルデザイン（UD）事例紹介や UD クイズ ②　①と UD デザイン実習	①45 分～ ②90 分～	
2	高齢者・障害者疑似体験	**【ゲスト講師：NPO 法人インクルーシブデザインネットワーク】** 車いす、杖（片まひ）、妊婦、全盲、弱視、難聴等の体験を通じて、身体的制約を感じ、当事者の気持ちを考えます。	45 分～	疑似体験セット数と同数以上の協力者（福祉学習サポーター、保護者等）が必要
3	点字体験	**【ゲスト講師：点字サークルきつつき】** 点字や視覚障害者との交流の話を聞いて、自分の名前を打ってみよう！	45 分～	点字器必要（貸出可） 実施日は原則木曜日
4	手話体験	**【ゲスト講師：武蔵村山市聴覚障害者協会】** ろう者が日常的に使っている日本手話とろう文化を正しく学び、ろう者と交流しながら理解を深めていきます。 （簡単な挨拶や自己紹介の手話表現、手話クイズ、生活の違いなど）	45 分～	プロジェクター使用 コロナ対策として、フェイスシールドの用意をお願いしています。

No.	メニュー	内容（概要）	時間	備考
5	車いす体験・ 車いすユーザーとの交流	**【担当：身体障害者福祉センター職員】** 車いす体験や車いすユーザーとの交流を通じて、当事者の気持ちを考えます。	45 分～	
6	災害時クロスロードゲーム	**【担当：地域係職員】** 災害時に、自分ならどうするかを考えるゲームです。	45 分～	グループワーク形式で実施

＜プログラムの様子＞

点字体験

手話体験

車いす体験

高齢者・障害者疑似体験

武蔵村山市社会福祉協議会
出前講座・ふくし体験プログラム
＜申込書＞

申込先　武蔵村山市社会福祉協議会地域係
FAX：０４２－５６６－０２５３
ご記入の上、この用紙をお送りください（送付状不要）。必ず電話連絡もお願いします。

申込日　　年　　月　　日

講座・プログラム名	□出前講座　□ふくし体験		№.	
	希望講座名			
申込者団体名				
代表者氏名				
連絡責任者（担当者）	氏　名			
	住　所			
	電話番号		FAX	
	E-mail			
希望日時	第１希望	年　月　日　時　分～　時　分		
	第２希望	年　月　日　時　分～　時　分		
	第３希望	年　月　日　時　分～　時　分		
開催場所	名　称			
	所在地			
参加予定人数	人	主な対象（年齢層等）		
開催目的				
備品の有無	DVD プレーヤー　有・無 スクリーン　有・無 マイク　有・無	プロジェクター　有・無 ホワイトボード又は黒板　有・無		
備考	特にお聞きになりたいことがございましたら、ご記入ください。			

【事務局記入欄】

決定事項	講師名	
	実施日時／場所	